

水産業界をリードする情報誌

日刊
速報

水産タイムス

THE SUISAN TIMES



Smiles for All.
すべては、笑顔のために。



東洋水産
TOYO SUISAN

発行所 株式会社 水産タイムズ社

編集発行人 越川宏昭

〒108-0014 東京都港区芝5-9-6

TEL 03(3456)1411 FAX 03(3456)1416

ホームページ <http://www.suisantimes.co.jp/>

e-mail suisan@suisantimes.co.jp

日刊(但し土・日曜・祝祭日休刊)

購読料 1ヵ月 4,800円 6ヵ月 28,800円(税別)

2018年(平成30年)

5月24日(木) 12815号

日冷倉協「省エネ設備導入支援の拡充を」

日本冷蔵倉庫協会の大谷邦夫会長(ニチレイ社長)は23日、自民党本部で開かれた物流倉庫振興推進議員連盟の総会に出席し、業界が直面している課題を説明するとともに、政府、国会に強力な支援を求めた。



物流議連に要望する大谷会長(右端)

大谷会長は「冷蔵倉庫は、食品の鮮度と品質を保持し、変動する食料供給と消費との需給調整機能も担う、食のサプライチェーンになくってはならない重要な社会インフラだが、業界はフロン冷媒、電気料金の高騰、設備の老朽化などに直面しており、近年は人手不足による労務費

の増大も深刻化している」と業界の現状を説明。

平成31年度予算編成・税制改正に関する要望として、①冷蔵倉庫における省エネ設備・機器の導入に対する支援②再生可能エネルギーに関する賦課金の減免③平成31年3月末で期限切れとなる「中小企業者等の機械等の特別償却または税額控除」の期間延長——を求めた。

大谷会長、100億円規模の補助金求める

省エネ設備・機器導入補助事業については、今年度(平成30年度)から新たに5年間の予定でスタートし、29年度補正の10億円を加えて74億円となった。ただ、補助対象に食品製造工場、食品小売店舗も加わっており、冷蔵倉庫だけを対象とした前年度62億円と比較して、実質的には若干減少したと見ることもできる。

大谷会長は「協会の調査によると、需要は年間100億円程度。増額をお願いするとともに、少なくとも補助対象をこれ以上増やさず、できるだけ営業冷蔵倉庫を優先してほしい」と望んだ。

近海かつお・まぐろ漁業等

- 大型クロマグロ操業停止勧告…………… 2
- 兵殖、養殖エコラベル認証取得…………… 2
- 紀文、キッサニア東京で「はんぺん作り」…… 2
- 日水、業績連動型株式報酬制度に…………… 3
- カネリョウ海藻、「快腸もずく®」発売…………… 3
- 日本公庫、THAIFEX初出展…………… 3
- 3月の全国在庫、カツオ69%増…………… 4

- 極洋、清掃活動の参加者募集…………… 4
- 宇部蒲鉾、「なんこつ天」大好評…………… 4

業界人物スポット

一般社団法人全国水産卸協会

会長 あみの ひろみ 網野 裕美氏